

高円宮杯 JFA 第38回全日本U-15サッカー選手権大会 群馬県大会要項

1. 目的 公益社団法人群馬県サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担うユース(U-15)の少年たちのサッカー技術向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、登録種別第3種加盟登録団体全てが参加できる大会とし、高円宮杯JFA全日本U-15サッカー選手権大会群馬県大会を実施する。
2. 主催 公益社団法人群馬県サッカー協会
3. 主管 公益社団法人群馬県サッカー協会 第3種委員会
4. 会場 一次T 群馬県内各会場
決勝T 群馬県内各会場
5. 期日 一次T … 令和8年8月22日(土) 23日(日) 29日(土) 30日(日) 予備日9月5日(土)
決勝T … 令和8年9月26日(土) 10月3日(土) 4日(日) 17日(土)
6. 参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会に令和8年5月31日(土)までに第3種登録(中学1年生は初回追加登録)したチームまたは女子登録した選手に限る。
(公財)日本サッカー協会に令和8年5月31日(日)までに第3種登録または女子登録した選手に限る。
(2) ① 第1項のチームに令和8年5月31日(日)までに登録された選手であること。ただし、一家転住等の理由により上記期限以降に移籍または追加登録をした選手が大会参加を希望する場合、(公社)群馬県サッカー協会第3種委員会が了承した場合に限り大会参加を認める。
② (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属する選手は、移籍手続きすることなく本大会に参加することができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば複数のチームから参加させることも可能とする。なお、本項適用対象となる選手の年齢は、第4種年代とし、第2種およびそれ以外の選手は適用対象外とする。
(3) 予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
(4) 選手が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。
① 合同するチームおよび選手は、それぞれ(1)および(2)②を満たしていること。
② 極端な勝利至上主義を目的とする合同チームではないこと。
③ 大会参加申し込み手続きはそれぞれのチーム代表者が協議のうえ代表チームが行う。
④ 合同チームとしての参加を(公社)群馬県サッカー協会 第3種委員長が別途了承すること。
(5) 高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2026 群馬 に参加しているチームに限る。
7. 競技方法 (1) 一次トーナメント
① ノックアウト方式で行う。
② 試合時間は70分(35-10-35)とし、勝敗が決まらないうちはPK方式により次回進出チームを決定する。
③ 一次トーナメントを勝ち抜いた 6チームは、決勝トーナメントへの出場権を与える。
(参加チーム数によって決勝トーナメントへの出場数は変動する。)
④ 高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2026 群馬 ULの10チームは一次トーナメントをシードし決勝Tからの出場とする。
⑤ 組み合わせにおいて高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2026 群馬 G1のチームは各ブロック3位までをシードとし、残りのチームは配慮する。
(2) 決勝トーナメント
① 一次トーナメントを勝ち抜いた6チームと高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2026 群馬 ULの10チームの合計16チームで決勝トーナメントを行う。
② ノックアウト方式で行う。
③ 組み合わせにおいて高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2026 群馬 UL前期の順位を配慮するが、前期順位が確定しない場合、シードチームについてはフリー抽選とする。
④ 試合時間は80分(40-10-40)とし、勝敗が決まらないうちは20分間の延長を行い次回進出チームを決定する。なお決まらないうちはPK方式により決定する。優勝・準優勝の2チームは関東大会出場権を与える。
8. 競技規則 (1) 一次トーナメントは、現行の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2025/2026」とし、決勝トーナメントは、「サッカー競技規則2026/2027」による。
(2) 選手登録は、大会参加申し込みをした30名の選手の内、各試合ごとの登録選手は20名とする。登録は、試合開始30分前までに行い、先発の11名と最大9名までの交代要員を所定の用紙に記入して本部に一次トーナメントは2部、決勝トーナメントは準々決勝までは3部、準決勝以降は4部提出する。
(3) ①交代に関しては、交代要員の中から9名の交代が認められるが、一度退いた選手は再度出場できない。また、後半の回数は3回までとし、延長戦の場合はその限りではない(延長戦に入った際、後半に3回選手交代を行った場合でも、交代枠が残っていれば交代できる)。なお、交代時には交代用紙を使用すること。
②後半の交代回数3回を利用し終わった後、GKがプレーを続けることができないような負傷をした場合、交代が認められている人数の交代をまだ行っていなければ、4回目の交代をすることができる。すでに認められた交代人数の交代を終えている場合は、交代は認められずフィールドプレーヤーの中からGKを務めるものを決める。
(4) 選手証を印刷したもの、または登録選手一覧を印刷したものを、選手登録用紙と一緒に本部に提出する。写真のない選手の出場は認めない。
(5) 大会期間中に警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。また、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できない。違法行為の内容によってはそれ以降の処置を3種規律委員会において決定する。なお、退場の未消化分は次のステージに持ち越すが警告はその限りではない。また、関東大会出場チームの未消化分の退場は、関東大会に持ち越す。
(6) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱い、次の通りとする。
a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。
b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続き(大会事務局から配布される脳振盪交代カードを使用する)で行われなければならない。
c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、本号に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
e. 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
(7) 本大会ではテクニカルエリアを採用する。テクニカルエリアはベンチ入り役員全ての者が戦術的な指示を出せる場

あるが、指示を出せる役員はその都度1名に限る。大会期間中、退席を命じられた役員は、次の1試合のベンチ入り
を停止する。違反の内容によっては、その後処置を3種規律委員会において決定する。

- (8) 選手および役員のベンチの入場は、代表者会議時に登録された選手30名、役員7名のうち5名までの35名を上限とし、大会期間中の変更は認めない。
- (9) ユニフォームは以下のとおりとする。
- ① ユニフォームの色・選手番号については、代表者会議以降の変更は認めない。また、審判が通常着用する審判服(黒)と同一、または類似のシャツを着用することは出来ない。GKについても同様である。
 - ② ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)は正・副の2着を用意する。GKも同様とする。
 - ③ 正・副のユニフォームの番号は選手固有の番号であれば1番から99番までを認める。また、シャツ前面・後面には番号を付けなければならない。なお、ショーツに番号が付いている場合は、ユニフォームシャツと一致させる。アンダーショーツおよびタイツについてはショーツと同色のものを使用すること。

(10) 試合開始70分前にマッチコーディネーションミーティングを開催し、正副(GK用含む)のユニフォームを持って大会本部に集合すること。

(11) ピッチ内練習は、原則、試合開始20分前の10分間とする。なお、詳細についてはマッチコーディネーションミーティング時に連絡する。

9. 選手の登録及び変更
1チームの登録人数は30名を上限とし、代表者会議ごとにメンバー登録用紙を提出すること。代表者会議以降の変更は認めない。

10. 参加費
参加費については以下の通りとし、一次T参加のチームは下記指定口座に期日までに振り込む。

- ① 一次トーナメント … 10,000円 **振り込み期日 7月10日(金)**
- ② 決勝トーナメント … 20,000円 代表者会議に持参する。

※ 準決勝からはさらに5,000円をマッチコーディネーションミーティング時に支払う。

群馬銀行 県庁支店 普通口座 0579434

公益社団法人 群馬県サッカー協会 会長 針谷 章

* 振り込みの際、依頼人の欄は、大会番号(352)とチーム名の前に協会登録番号を付ける。

(例) 352 0285577 ○○チュウガッコウ

* 一度振り込んだ参加費は、いかなる理由があろうとも返金しない。

11. 審判員
(公財)日本サッカー協会公認審判員とする。各チームとも常同審判員として公認審判員を1名以上確保すること。主審、副審は写真付きの審判証(電子登録証も可)を持参し、一次Tから有資格者で行う。なお、なされない場合はその試合を無効試合とする。また運営責任者は、試合結果報告書の余白に全試合有資格者で行われた旨を明記する。

12. 組み合わせ
組み合わせは、代表者会議において決定する。なお、一次Tの会場は出場チームに提供してもらうので提供できる日程を申し込み書に記載すること。

(1) 一次T代表者会議(組み合わせ)

- ① 日時 令和8年7月25日(土)17:00~(受付:16:30~)
- ② 会場 前橋市立みずき中学校 会議室
- ③ 持参品 ・選手登録用紙 ・選手証または登録選手一覧で、登録が確認できるもの
・振り込み証明(ご利用控え)

(2) 決勝T代表者会議(組み合わせ)

- ① 日時 令和8年9月5日(土)17:00~(受付:16:30~)
- ② 会場 関南サッカークラブハウス
- ③ 持参品 ・選手登録用紙 ・選手証または登録選手一覧で、登録が確認できるもの ・参加費 20,000円

代表者会議(一次T・決勝T)に欠席のチームは大会に参加することができない。

13. その他

- (1) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については、第3種委員会にて決定する。
- (2) 試合会場では、大会役員の指示に従い、サッカー関係者としてのマナーを十分心がける。
- (3) 試合球は、大会事務局が用意するものを使用する。
- (4) 表彰は優勝・準優勝チームに賞状・盾、第三位チームに賞状を授与する。
- (5) **気温35℃以上、WBGT31℃以上の場合は試合を中止または延期とする。中止・延期の判断は、試合前に行うものとし、前後半のプレー中に試合を中止・延期はしない。試合前は大会主催者、もしくは主管者もしくはその代行者と協議の上で判断する。やむを得ず行う場合は「JFA 熱中症対策(A+B)」を講じたうえで「Cooling Break」を行う。**
 - ①ベンチを含む十分なスペースにテント等を設置し、日射を避ける。
 - ②ベンチ内でスポーツドリンクが飲める環境を整える。
 - ③各会場に「WBGT計測器」を整える。
 - ④飲水タイムを通常より長くとる。3分間の「Cooling Break」を設定する。選手・審判員は以下の行動をとる。
 - ・日陰にあるベンチに入り休息する。
 - ・氷、アイスバッグ等でカラダを冷やし、必要に応じて着替えをする。
 - ・スポーツドリンクを補給する。
 - ⑤「Cooling Break」に費やした時間は、その他の理由によって費やされた時間として前後半それぞれの時間に追加される。
- (6) 試合結果報告書・公式記録・重要事項報告書・審判領収証は試合終了後、下記事務局までFAXし原本は後日郵送すること。
- (7) 雷が発生した場合は中断させ建物内に避難させ様子をみる。遠ざかったのを確認出来た場合は残り時間で再開する。再開不可能となった場合、その試合が後半30分を経過していた場合はその時点での結果を持って試合は成立したものとみなす。(同点の場合は抽選とする)それ以前に中断し再開不可能な場合は改めて再試合(残り時間)を行うものとするが諸事情で再試合が不可能な場合は抽選で決定する。その際のメンバー・ベンチ入りスタッフは中断時と同様とする。
- (8) 群馬県大会申し込み締め切り(ウルトラリーグ所属チームも)…**6月26日(金)**
申し込み用紙を協会HPからダウンロードして下記**一次トーナメント担当者**にEメールで申し込むこと。

大会申し込み

一次トーナメント担当者
371-0017前橋市日吉町三丁目9-2
奥村 太威
TEL 027-231-3575
FAX 027-231-3729
携帯 090-1754-2192
e-mail xyliit0808tai@gmail.com

決勝トーナメント担当者
379-2166前橋市野中町447-1
高橋 龍介
TEL 027-261-5333
FAX 027-261-0566
携帯 090-3208-0117
e-mail rvusuke@tonan-sc.com